

第10回 令和5年度 子ども議会を開催しました



次代を担う小・中学生に議会制民主主義や市のまちづくりへの関心を深めてもらうとともに、子どもたちの要望・意見をまちづくりの参考にするため、隔年で子ども議会を開催しています。当日は、子ども議員として市内各小・中学校から2人の代表、計37人(欠席1人)が参加し、市の「まちづくりの方針」に対する質問・意見を述べ、私や丸教育長が答弁を行いました。子ども議員の意見は、今後のまちづくりの参考とし、市政に取り入れていきます。

市長 星野 順一郎



議長(写真右): 我孫子中学校 川田 鈴斗さん
副議長(写真左): 並木小学校 宮原 真夏翔さん



質問席

布佐地区の人口減少が進んでいるように感じたので、布佐の強みになるものが必要と考えます。毎月23日を「布佐の日」として店の割引券を作ったり、我孫子駅側からバスを運行したりして、普段布佐に來ない方に興味を持ってもらうのはどうでしょうか。



野尻千結さん

令和5年度から本格的に公立中学校の土・日曜日の部活動地域移行が進められていますが、今後、市ではどのように実現していきますか？



植田将陸さん



星野市長

市は、商店会などが開催する祭りやイベントに補助金を出しています。補助金は割引券の発行にも使えるので、頂いた提案を地域の方々に伝えます。また、布佐を含む市内東側地区の活性化のため、令和6年度に天王台駅と布佐駅を結ぶバスを試験運行する予定です。



丸教育長

現在、5つの中学校で地域の方や元教員14人が部活動指導員として指導しています。令和6年度は指導員を増やす予定です。また、地域移行検討委員会を立ち上げ、学校・家庭・地域の団体の3者の課題を解決しながら地域クラブ活動の仕組みづくりを進めます。

子ども議員からたくさんの意見を頂きました！市の答弁と合わせて一部紹介します！

意見	答弁
鳥の博物館の素晴らしさを伝えるために、駅や大きい施設など、さまざまな年代の方がいる場所で、鳥の博物館の魅力が詰まった短い映像を流してはどうでしょうか。	現在、鳥の博物館の展示を新しくするための話し合いを進めており、新しい展示をテレビや新聞などでPRしたいと考えています。また、アビシルベのYouTubeや、ふるさと大使のナイツ塙宣之さんが鳥の博物館を紹介している動画を効果的に活用していきます。
信号機がない丁字路や横断歩道を車が一時停止せずに走り抜けるため、布佐平和台幼稚園の入り口前に信号機付き横断歩道を設置してほしいです。	信号機の設置は警察が行うため、ご提案いただいた箇所は、今後要望箇所として我孫子警察と協議を進めていきたいと思ひます。
以前、我孫子駅で電車の発車メロディーとして「河童音頭」と「あびこ市民の歌」を使っていましたが、もう一度使うことはできますか？また、我孫子駅以外の市内各駅でも発車メロディーとして使えますか？	駅のホームにある音声装置では対応できなくなったため、令和5年度中に我孫子駅南口エレベーターホールに音声装置を設置し、「河童音頭」と「あびこ市民の歌」を放送予定です。我孫子駅以外でも音声装置を設置できないか考えます。



問 教育委員会指導課 ☎04-7185-1367

広告

広告掲載枠

会社やお店のPRにご活用ください

※紙面でのみ掲載しています(ホームページでは非表示)。

規格 縦11.5cm ×横8cm

掲載料 1枠2万円(最大3枠)

申・問 秘書広報課広報室 ☎04-7185-1269

広告掲載枠

会社やお店のPRにご活用ください

※紙面でのみ掲載しています(ホームページでは非表示)。

規格 縦11.5cm ×横8cm

掲載料 1枠2万円(最大3枠)

申・問 秘書広報課広報室 ☎04-7185-1269

